

導入は、慎重にすべきではないでしょうか。

③十一月に臨時職員の募集がありました。

既定の予算があるとはいえ、

農業委員会には複数の職員がいるのですから、町長が先ほど答弁した通り、予算節約の姿勢があつてしかるべきです。

④時間をかけて議論することは確かに大事なことです。

しかし、議論するほど溝が広がるものもあり、時と場合によつては町長が責任を取つて政治決断し、指導力を發揮することも大事ではないでしょくか。

### 答・町長

①勧奨退職制度の充実ということをもちろん頭に置いておりますが、さらに効果が出せるような制度の改革に努めてまいりたいと思います。

②機構改革に伴うグループ制の導入については、いろいろなデメリット等も予想されることから、先進事例も十分検証しながら慎重に導入を図りたいと思います。

導入は、慎重にすべきではないでしょうか。

③十八年度において多くの臨時職員をなくしましたが、さらに精査をして、職員で出来ることは職員でやるという体制を構築していきたいと思います。

今後も臨時職員の採用に当たつては、慎重に事を運びたいと考えます。

④合併に関して、さまざまな事務事業の調整や持ち越した継続事業も多く抱えていますし、大きな予算を伴うものもあります。

先ほど、私の判断とあわせて議会とも相談しながら進めると答弁しましたが、財政状況にあわせて、時にはトップダウンという形をとらせていたときながら、安定的に財政運営をしていくことを考えたいたいと思います。

①勧奨退職制度の充実ということをもちろん頭に置いておりますが、さらに効果が出せるような制度の改革に努めてまいりたいと思います。

②機構改革に伴うグループ制の導入については、いろいろなデメリット等も予想されることから、先進事例も十分検証しながら慎重に導入を図りたいと思います。



## ◆第一回◆

開会 一月十六日  
次の議案を審議し、原案どおり可決しました。



### 委員会

### レポート

## 総務文教

### 一、調査年月日

平成十八年十月三十日

### 二、出席委員

七名

### 三、調査項目

・町有地の現況について  
・町財政の現状と今後の財政計画について  
・各学校（北檜山区）の現状

### 答・町長

①勧奨退職制度の充実ということをもちろん頭に置いておりますが、さらに効果が出せるような制度の改革に努めてまいりたいと思います。

②機構改革に伴うグループ制の導入については、いろいろなデメリット等も予想されることから、先進事例も十分検証しながら慎重に導入を図りたいと思います。

◎平成十八年度せたな町一般会計補正予算（第五号）

予算総額は、歳入歳出それぞれ一千五百九十七万一千円追加し、九十八億九十三万一千円となりました。

について

本町における保健福祉・介護の事務体系について、担当課長から説明を受け、実態を調査しました。

## 産業

### 一、調査年月日

平成十八年十一月八日

### 二、出席委員

九名

### 三、調査項目

・商店街の現況と今後の課題について

各区担当課長から商店街の現況と課題の説明を受け、今後の商店街活性化に向けての取り組みについて調査しました。

## 建設

### 一、調査年月日

平成十八年十一月十三日

### 二、出席委員

九名

### 三、調査項目

・水防の監視体制について  
本町における水防監視体制の実態について、所管課長などから概要の説明を受け、現地視察をし、調査しました。

## 厚生

### 一、調査年月日

平成十八年十一月十七日

### 二、出席委員

八名

### 三、調査項目

・保健福祉・介護の事務体系

現状と今後の財政計画について  
・町財政の現状と今後の財政計画について  
・各学校（北檜山区）の現状

### 答・町長

①勧奨退職制度の充実ということをもちろん頭に置いておりますが、さらに効果が出せるような制度の改革に努めてまいりたいと思います。

②機構改革に伴うグループ制の導入については、いろいろなデメリット等も予想されることから、先進事例も十分検証しながら慎重に導入を図りたいと思います。

## 平成 18 年 せたな町議員出席一覧表

		本会議		常任委員会			議会運営委員会	特別委員会		
		定例会	臨時会	総務文教	厚生	産業		予算審査	決算審査	広報編集
		四回延一日	五回延五日	七回延七日	四回延四日	四回延四日	四回延四日	一回延〇日	一回延四日	一回延三日
議長	柳田 真	11	5	4	3	3	3	11	4	—
副議長	高畠 實	11	4	—	—	4	—	11	4	3
総務文教	委員長	酒井 誠一	11	5	7	—	—	11	3	3
	副委員長	斎藤 健	6	5	6	—	—	6	0	3
		大野 一男	11	5	7	—	—	—	4	3
		細川 伸男	10	4	6	—	—	11	4	3
		正村 敬寛	9	4	3	—	—	—	4	2
		菅原 義幸	11	5	7	—	—	5	4	3
		佐々木 秀雄	11	2	6	—	—	—	4	3
		發出 則夫	11	5	7	—	—	—	4	3
		斎藤 洋一郎	8	3	4	—	—	—	3	1
厚生	委員長	大野 忠勝	11	4	—	4	—	—	10	4
	副委員長	関田 勇人	11	5	—	3	—	—	4	3
		大塚 泰淳	11	5	—	4	—	—	4	3
		大湯 圓郷	11	5	—	4	—	—	4	3
		板谷 芳勝	11	5	—	3	—	—	4	3
		小平 久	11	5	—	4	—	5	4	3
		内糸 清	11	5	—	3	—	—	4	3
		江上 恭司	11	5	—	4	—	—	4	3
		澤田 光子	11	5	—	4	—	—	4	3
産業	委員長	真柄 克紀	11	5	—	—	4	—	11	4
	副委員長	桜井 明雄	11	5	—	—	4	—	4	3
		石橋 邦雄	9	5	—	—	3	—	—	4
		大根田 登	11	4	—	—	3	—	—	4
		平澤 等	11	5	—	—	3	—	—	4
		大口 義孝	11	5	—	—	4	—	—	4
		瀧澤 利彦	11	5	—	—	4	—	11	4
		奥村 喜美男	11	5	—	—	4	—	—	4
		菊地 繁雄	11	4	—	—	4	—	—	4
建設	委員長	笠原 誠作	11	5	—	—	—	4	11	4
	副委員長	阿部 清	11	5	—	—	—	4	—	4
		濱口 勝利	11	4	—	—	—	4	—	4
		熊野 主税	11	5	—	—	—	4	—	4
		石原 広務	11	5	—	—	—	4	10	4
		榎田 正信	11	5	—	—	—	4	—	4
		安藤 良一	8	5	—	—	—	4	—	4
		神野 政美	11	5	—	—	—	4	—	4
		阿部 馨	11	5	—	—	—	4	—	4

《議員活動としては、このほかにも多種多様な活動をしています》

※佐々木議員の決算審査については、監査委員として出席しております。

## 議会の動き

### ◆ 10月 ◆

- 4日 決算審査特別委員会
- 5日 決算審査特別委員会  
第3回定例会
- 7日 太櫓っこ祭
- 8日 第1回町民ソフトバレー大会
- 10日 第2回檜山広域行政組合議会定例会（江差町）
- 12日 平成18年度せたな町表彰審査委員会
- 13日 JA共済連寄贈救急車受納式
- 18日 第12回北の森「サケの上る森づくり」  
記念植樹祭
- 19日 平成18年度高齢者と子供の集い
- 20日 地方分権推進北海道総決起大会（札幌市）  
21日まで
- 23日 北海道港湾整備促進・利用促進大会（東京都）  
全国港湾大会・港湾海岸防災協議会総会（東京都）  
25日まで
- 30日 第5回総務文教常任委員会

### ◆ 11月 ◆

- 1日 平成18年度せたな町表彰式
- 8日 第4回産業常任委員会
- 9日 第4回広報発行特別委員会
- 13日 第4回建設常任委員会
- 15日 第4回北部檜山衛生センター組合し尿処理施設調査特別委員会
- 17日 第3回厚生常任委員会  
財団法人丹羽部落基本財団解散記念式典
- 20日 檜山支庁管内議長会道外現地調査（福島県）  
22日まで
- 22日 全国町村議会議長大会（東京都）23日まで

### ◆ 12月 ◆

- 3日 濑棚保育所クリスマス遊戯会  
檜山教育・子育てフォーラム
- 4日 第6回総務文教常任委員会
- 8日 第11回議会運営委員会
- 13日 第4回定例会
- 14日 第4回定例会
- 25日 第3回檜山広域行政組合議会定例会（江差町）
- 26日 北部檜山衛生センター組合議会定例会



町内の中学二年生を対象とした「せたな町子ども議会」が一月三十一日に議場において開催されました。

町議会と同じ三十八名（北檜山中学校十四名、瀬棚中学校十二名、大成中学校十二名）が議員となり、議長には瀬棚中学校の中村双葉さんを選出（写真上）、十二名の議員から町長、教育長に対し、一般質問をいたしました。



## 次の定例会は 3月2日からの予定です。

議会の様子を本庁・瀬棚総合支所では1階口ビー、大成総合支所では2階第2会議室にて放送しています。

\* \* \* お気軽にお越しください \* \* \*

## 『せたな町子ども議会』を開催！

## 編集後記

議会広報発行特別委員会					
委 員 長	副 委 員 長	委 員	委 員	委 員	委 員
澤田 正村	熊野 敬寛	阿部 大根田	菊地 繁雄	阿部 登	阿部 馨
光子					

▼次号からは、新たなスタッフで議会だよりがお手元に届くと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

▼次号からは、新たなスタッフで議会だよりがお手元に届くと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

▼三町合併し、早いもので一年五ヵ月が経過いたしました。議員の任期も残すところ二ヵ月余りとなり、四月には選挙が行われます。選挙後の定数は十六名となります。が、定数減となつても議員としての誇りを持つて本町の均衡発展に努力していくことに変わりはありません。

▼議会だより第七号をお届けします。私たち広報委員六名が議会だよりに携わって短い期間でしたが、議会活動を住民に理解と関心を持っていただく広報誌として、わかりやすく、親しまれるよう努めてまいりました。